

研究者の横顔

フリガナ

ハスカワ ミキ

お名前

蓮川 嶺希

助成金額

50 万円

ご所属

国立成育医療研究センター

研究テーマ

学童期から青年期の小児がんサバイバーにおける社会参加の促進・阻害因子の検討

1：研究者になろうとしたきっかけ

私は国立成育医療研究センターで小児がんのリハビリテーションに携わっています。小児がんのリハビリテーションはまだ標準化されておらず、施設によって内容・頻度・環境などに差があるのが現状です。病気と向き合いながらも成長発達する子ども達に、体力づくり・発達促進・QOL向上といった支援を届けられるリハビリテーションを、もっと広げていきたいという思いから研究を始めました。

2：助成研究の内容紹介

小児がんのお子さんにとって成長著しい時期の入院は経験の機会を奪い、退院後も体力低下や免疫不全、容姿の変化などの問題から生活上の制限が続くことがあります。また成長に伴い晩期合併症が生じることも少なくありません。本研究ではアンケートを用いて、学童期から青年期の小児がんサバイバーのお子さんの社会参加の実態を調査し、社会参加に影響を与える要因について検討します。

3：2の将来に繋がる結果予想・目標

小児がんサバイバーのお子さんが、その子の社会(家庭・学校・地域など)においてやりたいことを叶えられるように、必要な支援策の提案・支援体制の構築・教育的支援に繋がっていきたいと考えています。

4：全国のRFL関係者に一言メッセージ

貴重な助成金を大切にに使わせていただきながら、より多くの小児がん患者・サバイバーの方を支援していける研究となるよう尽力いたします。